



レール取り付け式 A-dec® 377L/577L 歯科ライト

サービスガイド



本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
377L/577L	A	歯科ライト

開始する前に



注意 けがを避けるため、レールライトを取り付けるときは2人以上で作業してください。

天井パレットからレールを取り外さないでください。

天吊の準備



警告 取り付け部の構造には、最小静荷重 91 kg (200 ポンド) の強度が必要です。必要に応じて、適切な資格を持った技師（建築工学技士、建築技師など）に相談してください。すべての設置が現地の規制に適合していることを確認してください。

推奨する工具

- ドリルと 3/16 インチドリルビット

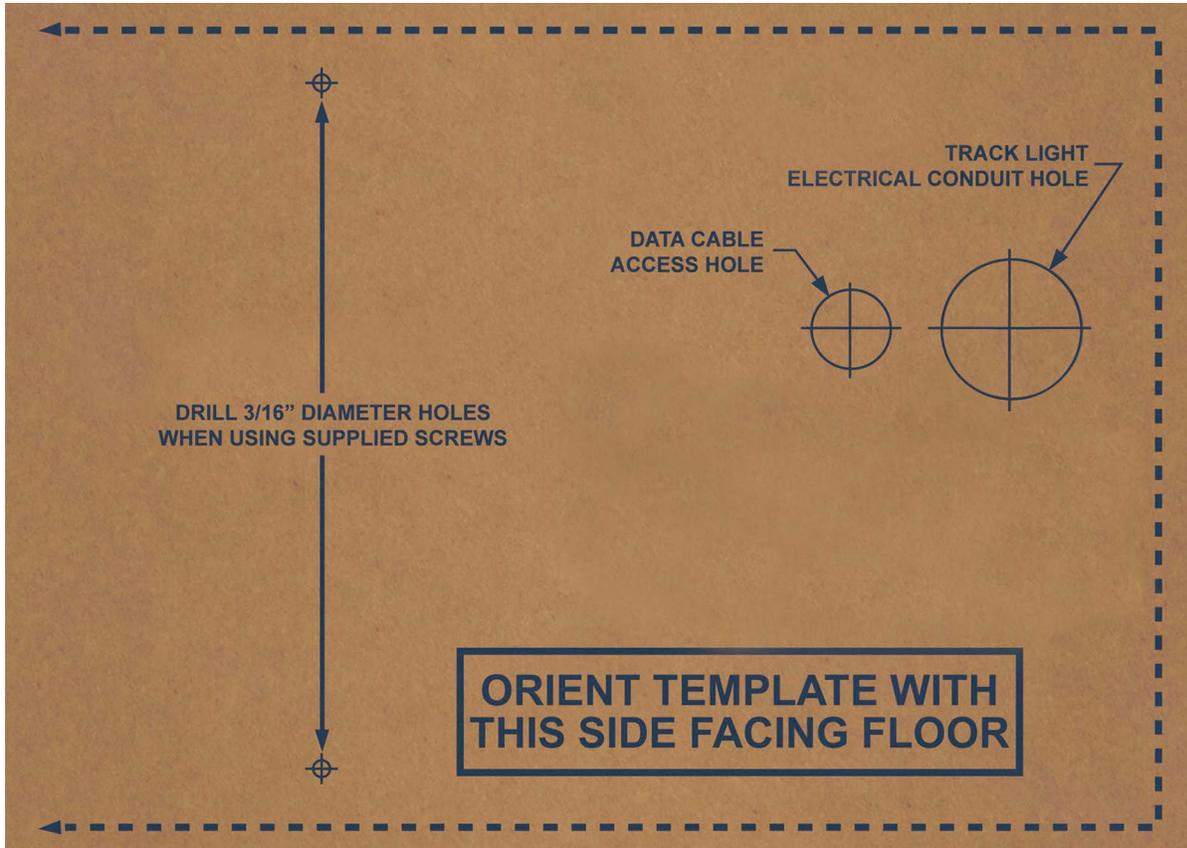
治療室の間取りを考慮して取り付け位置を決めてください。

手順 1. 天井小梁の位置を確認します。



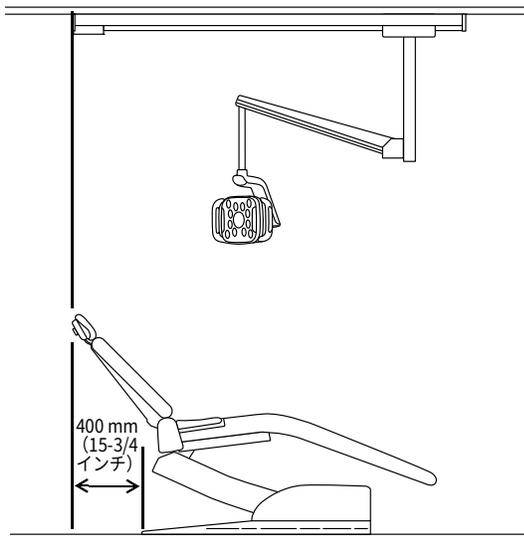
注 作業を始める前に、以下の手順を一通りお読みください。

手順 2. 出荷用梱包箱に印刷されているテンプレートを使用して、取付ボルトと電源スタブ、データ回線用を開ける穴の位置に印を付けます。出荷用梱包箱がお手元がない場合は、A-dec カスタマーサービスに連絡し A-dec 歯科ライトレール取り付けテンプレート（部品番号（P/N）86.0736.00）を注文してください。

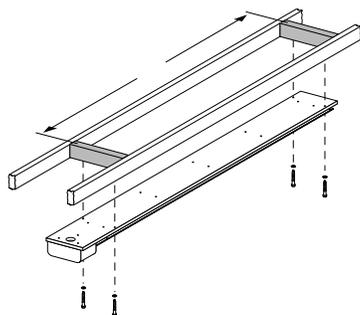


出荷用梱包箱に印刷されているテンプレート

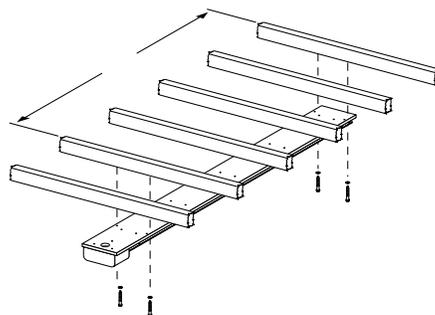
電源装置のハウジングからチェアのベースプレートの端までの距離を 400 mm (15-3/4 インチ) 設けた状態でテンプレートをセットします。



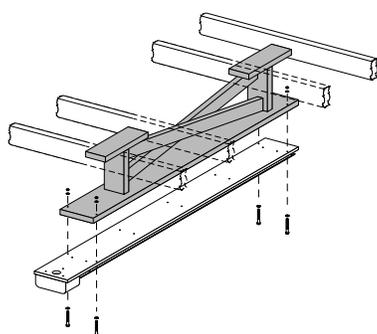
ネジは、堅い木に 63.5 mm (2-1/2 インチ) 以上差し込む必要があります。そのような場所に穴を開けられない場合は、条件に合うように天井の基礎構造を改装してください。



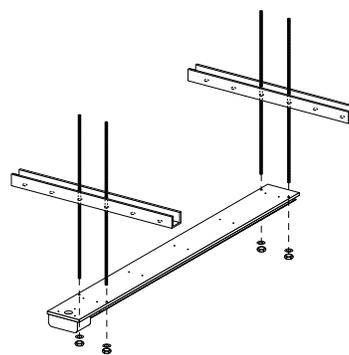
新規建築



既存の建築



吊り天井、木構造



吊り天井、金属構造

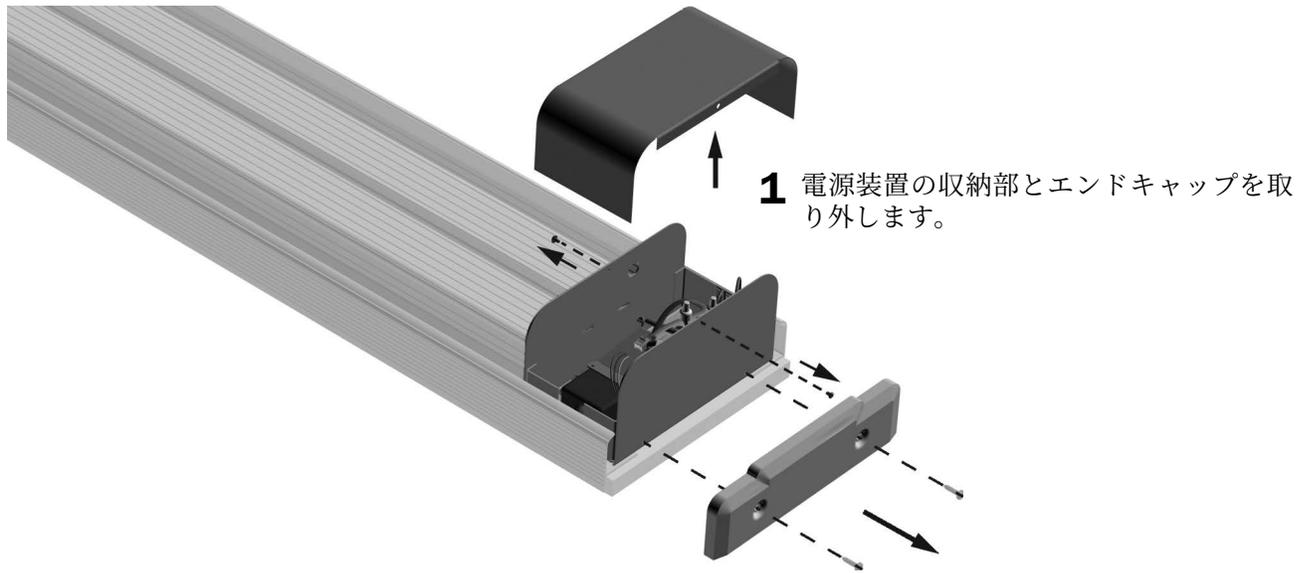
手順 3. ドリルと 3/16 インチビットを使用して、取り付けガイド穴を開けます。電源スタブとデータ回線用の穴も開けます。

レールの取り付け

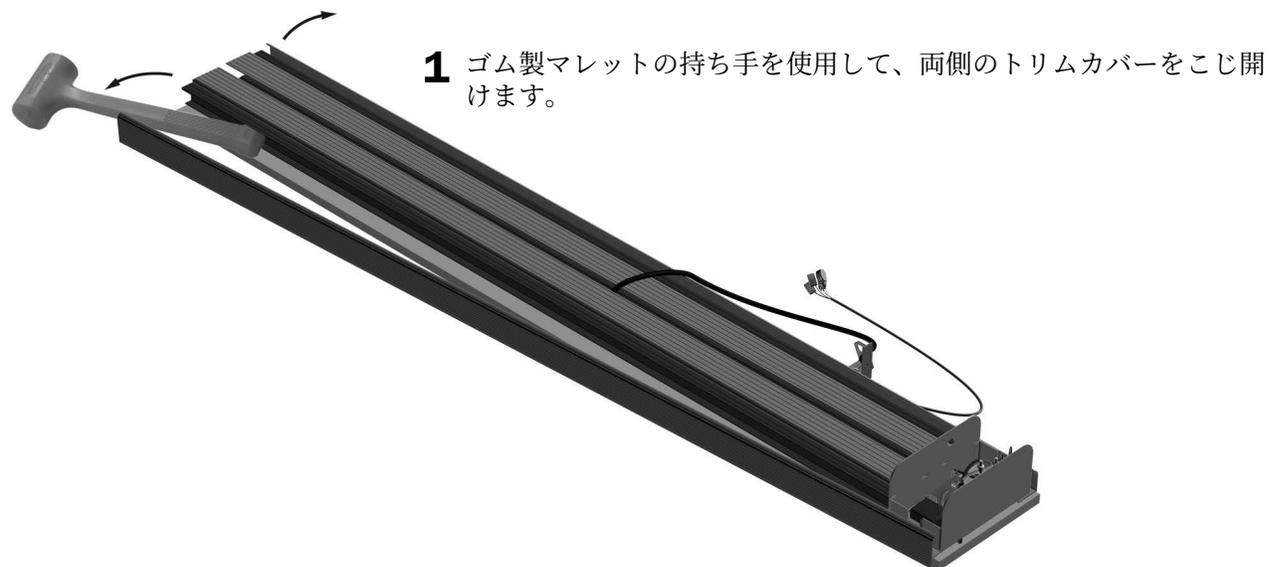
推奨する工具

- ・ ゴム製マレット
- ・ 5/64 インチの六角レンチ
- ・ プラスドライバー
- ・ 7/16 インチのソケットとラチェット
- ・ 水準器

手順 1.



手順 2.

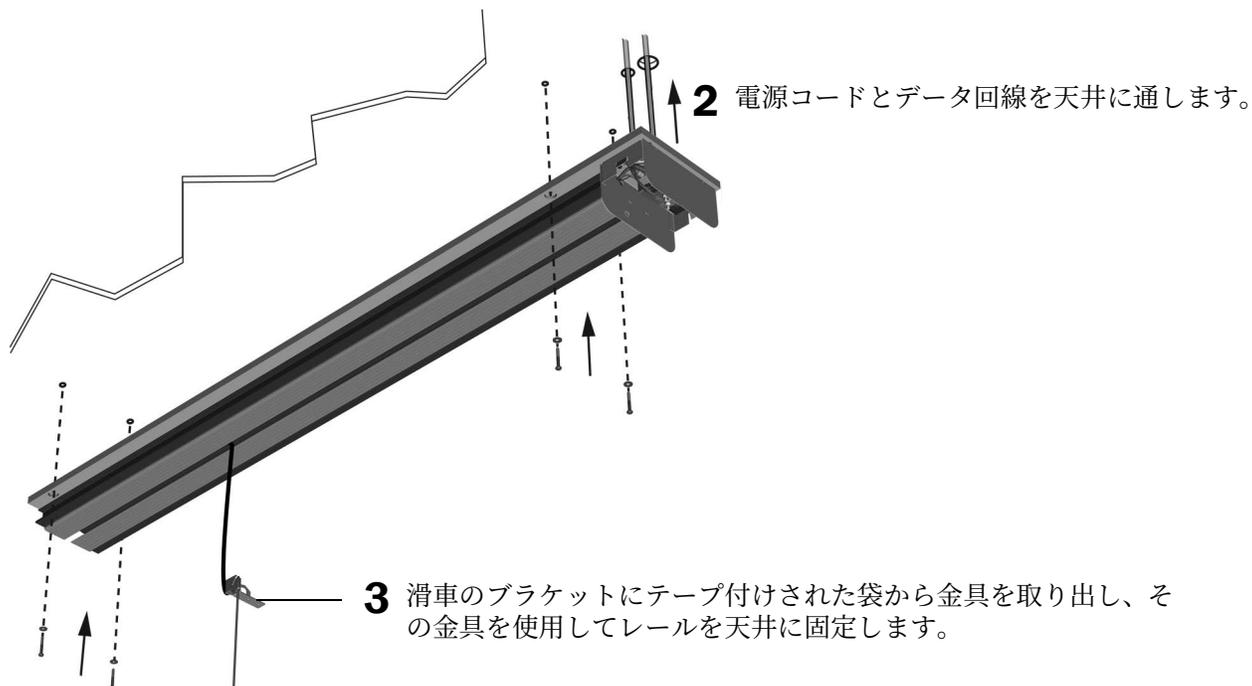


手順 3.

1 先ほど開けたガイド穴にレールの位置を合わせます。

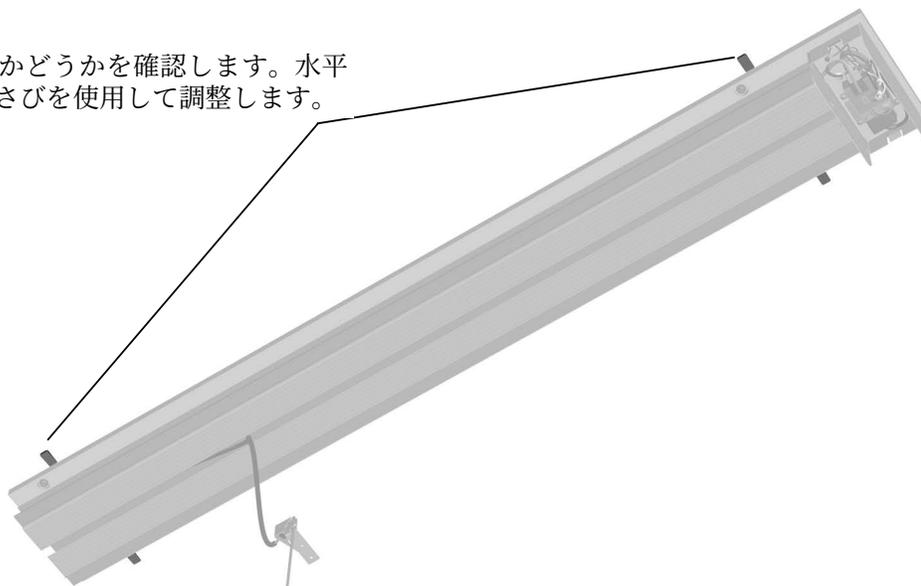


注 レールの電源装置がない方の端と壁との距離が 241 mm (9-1/2 インチ) 以内になる場合は、レールを取り付ける前に、滑車と支柱のアセンブリを取り付ける必要があります。手順については、次のページ以降を参照してください。



手順 4.

1 レールが水平になっているかどうかを確認します。水平になっていない場合は、くさびを使用して調整します。



滑車の取り付け

支柱の取り付け

推奨する工具

- ・ プラスドライバー
- ・ 3/32 インチの六角レンチ

手順 1.

1 ライトケーブルを滑車に通します。

2 2本のネジを使用して、滑車にブラケットを取り付けます。

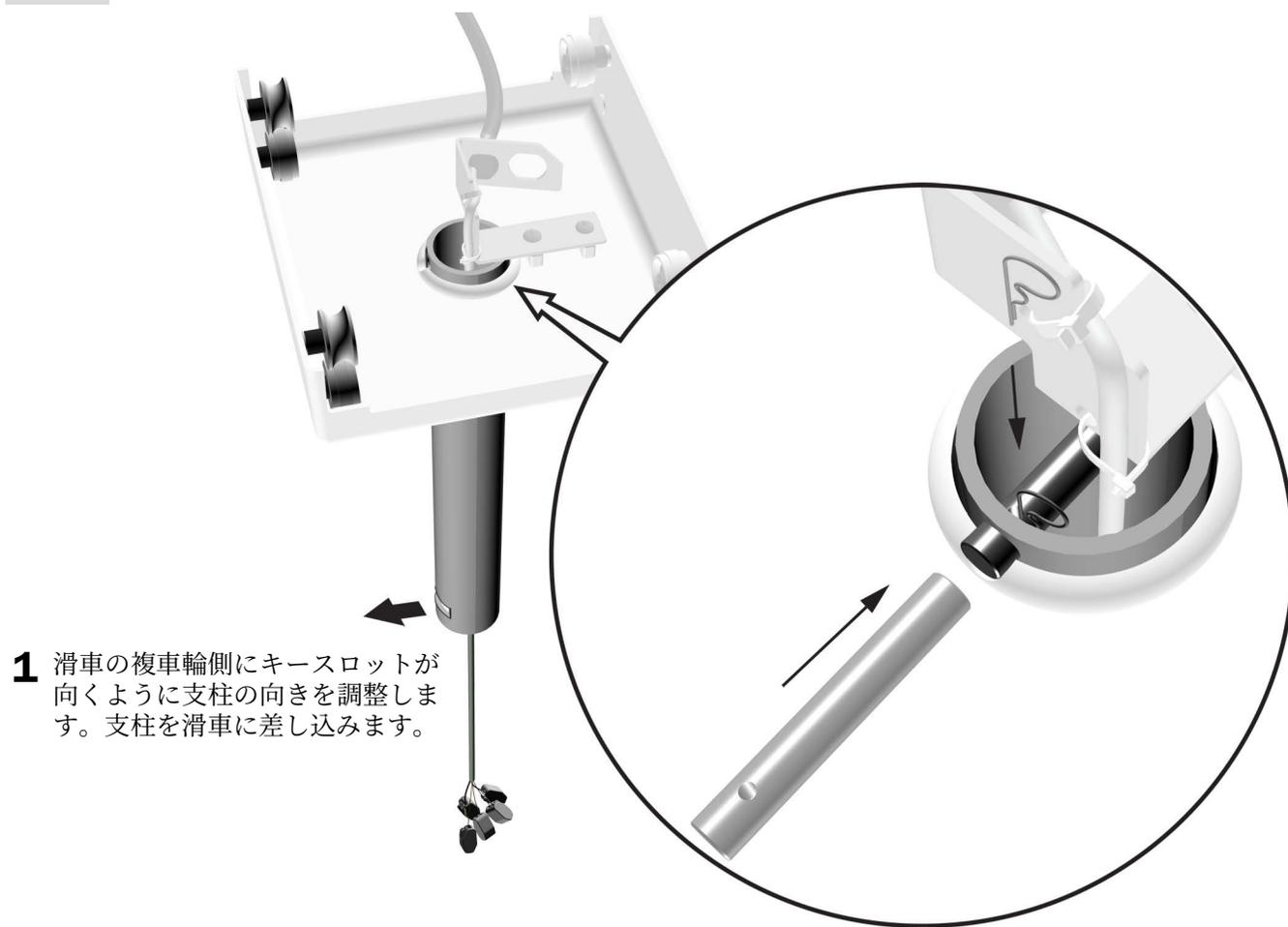


3 キースロットのある側を下にして支柱を持ち上げます。ライトケーブルを支柱に通します。



ヒント 配管部品をケーブルに結びつけておくと支柱に通すのが楽になります。

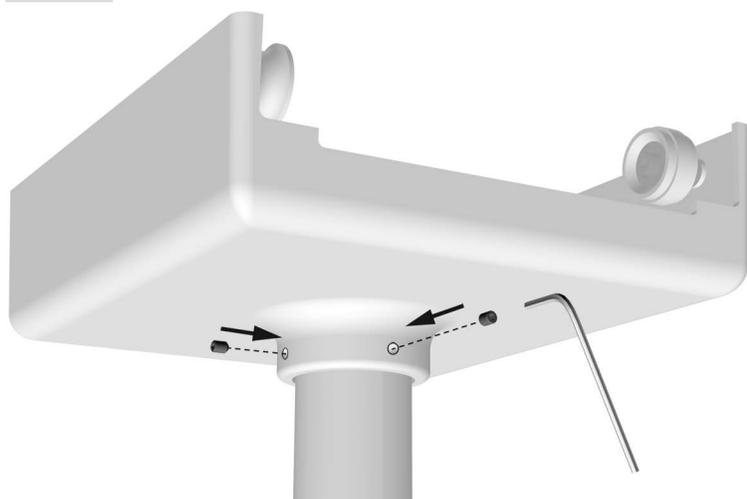
手順 2.



1 滑車の複車輪側にキースロットが向くように支柱の向きを調整します。支柱を滑車に差し込みます。

2 クロスピンを差し込みます。穴のない側をブラケットに向けて差し込みます。クロスピンの留め金を差し込みます。

手順 3.



1 止めネジをしっかりと締めます。

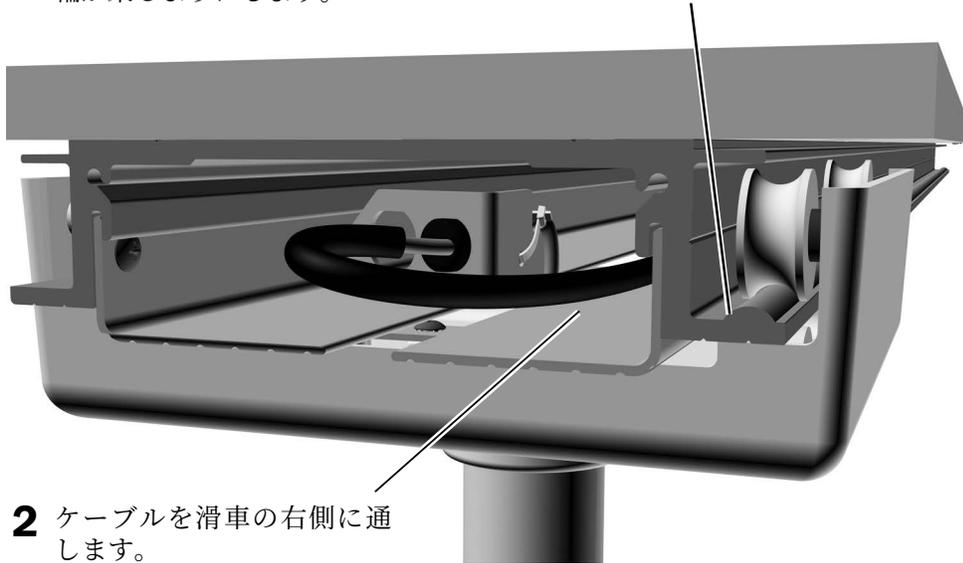
滑車アセンブリの取り付け

推奨する工具

- ・ 5/32 インチの六角レンチ

手順 1.

- 1 電源装置がない方のレールの端に、滑車アセンブリを途中まで差し込みます。隆起のある側のレールに複車輪が乗るようにします。



- 2 ケーブルを滑車の右側に通します。

- 3 滑車を完全にレールに差し込みます。

手順 2.



- 1 停止ピンを取り付けます。

- 2 ゴム製のバンパーを取り付けます。

データ回線の接続



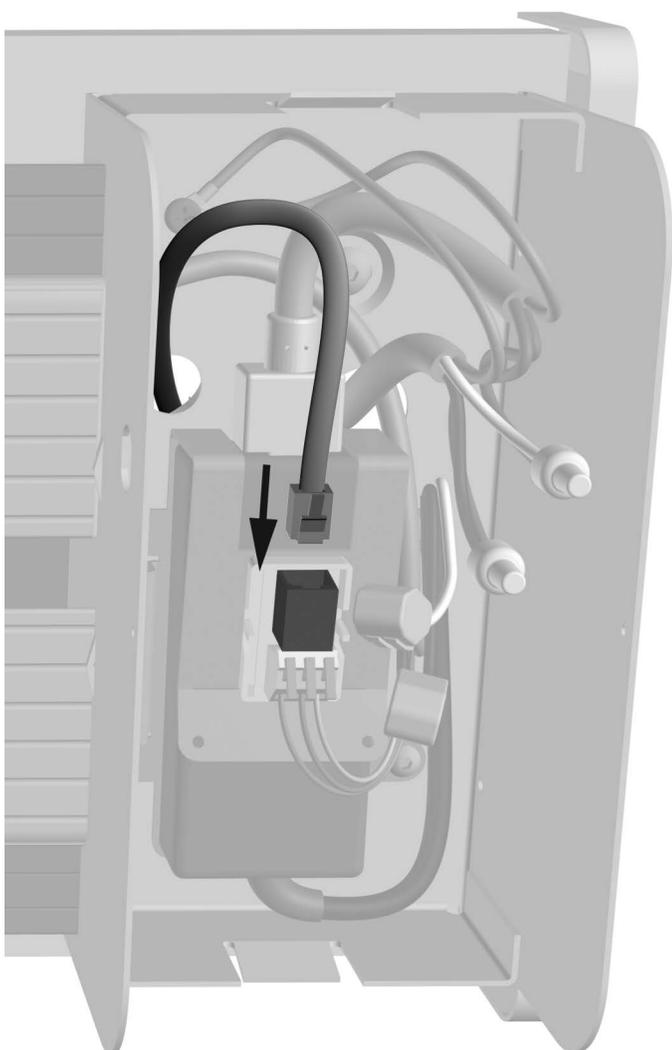
警告 この手順を開始する前に電源をオフにしないと、製品の損傷や、重傷または死亡事故につながるおそれがあります。



注記 回路基板は静電気の影響を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。

1. 作業を始める前に、システムの電源をオフにしてください。

手順 1.



1 データ回線を接続します。

主電源の接続



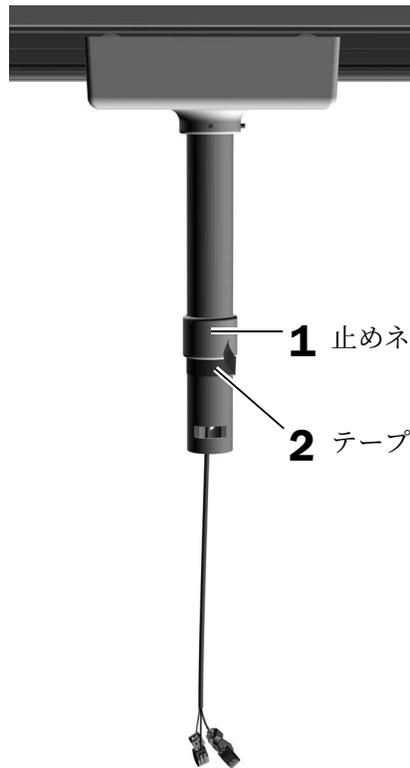
注意 主電源の配線（100～240 VAC）は地域の法規制に従い必ず電気技師または有資格の保守担当者に依頼してください。

フレックスアームとライトヘッドアセンブリの取り付け

推奨する工具

- 1/16 インチ、5/32 インチ、5/16 インチの六角レンチ
- マスキングテープ
- プラスドライバー

手順 1.



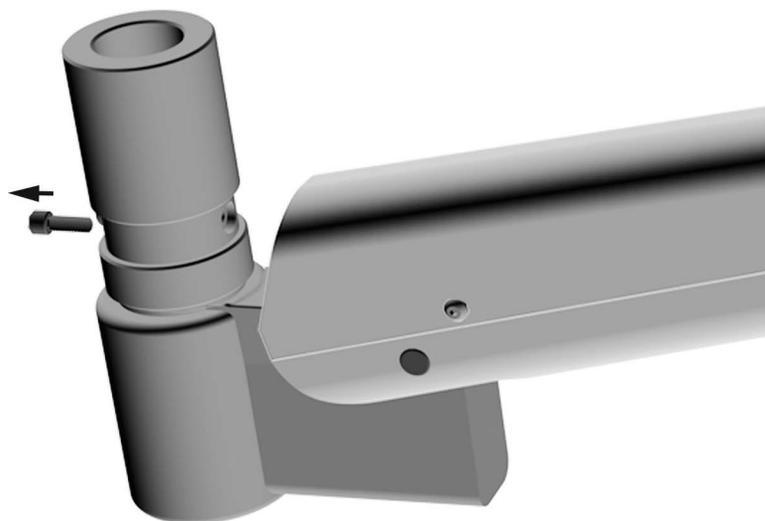
1 止めネジを上にして支柱のカラーを取り付けます。

2 テープを巻いてカラーを固定します。

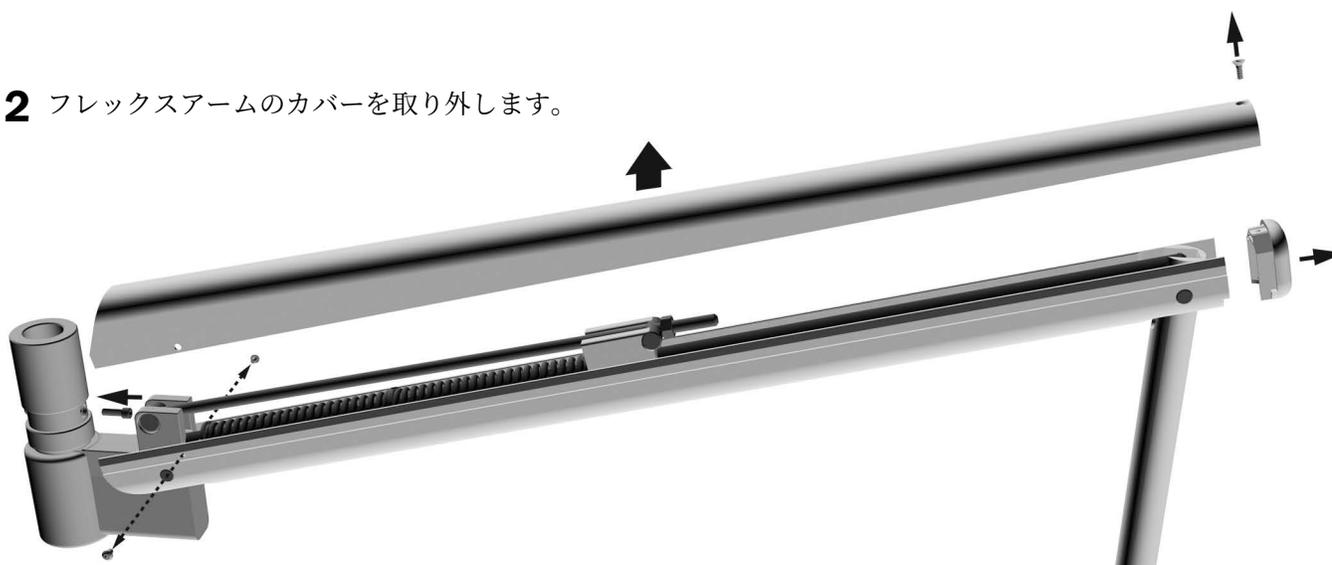
手順 2.

オプション - 左利きの医師用

1 回転停止ピンを取り外します。



2 フレックスアームのカバーを取り外します。



3 フレックスアームの上にある穴に回転停止ピンを取り付けます。

手順 3.

- 1** フレックスアームアセンブリのハブに潤滑油を薄く塗ります。

キーが入る溝には潤滑油を塗らないでください。



- 2** 各ワイヤーコネクタにそれぞれ同じ色のワイヤーを接続します。

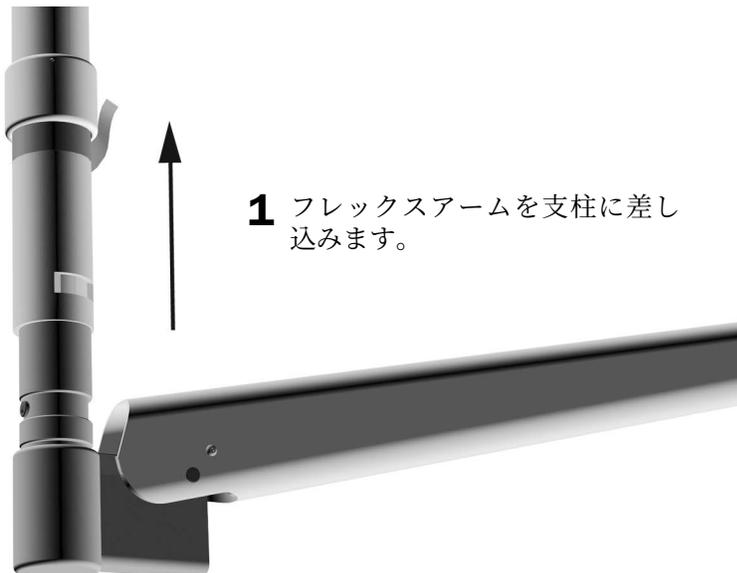
手順 4.



注意 フレックスアームを支柱に差し込むときは、ワイヤーとワイヤーコネクタがキースロットに引っかからないように注意してください。

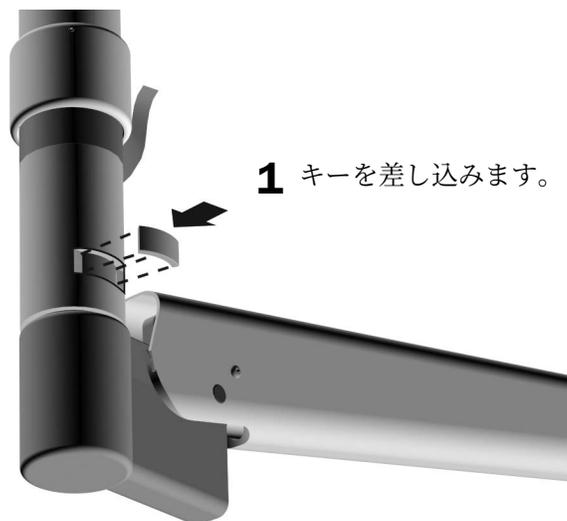


注 フレックスアームが支柱にうまく入らない場合は、回転停止ピンが支柱にきちんと収まっていることを確認してください。



- 1** フレックスアームを支柱に差し込みます。

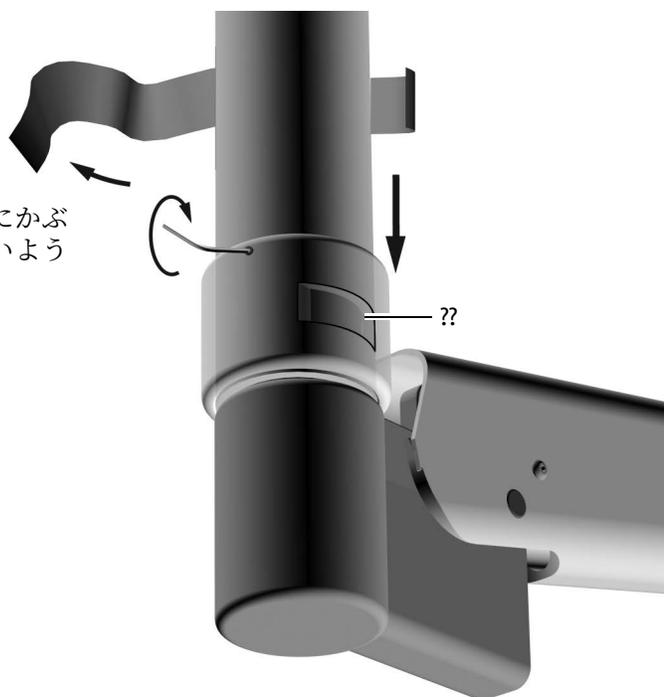
手順 5.



手順 6.

1 テープを取り除きます。カラーを下げてスロットにかぶせませます。このとき、止めネジがキーとぶつからないようにします。

2 止めネジをしっかりと締めます。



手順 7. ライトをレールに沿って動かして、滑らかに動くかどうかを確認します。必要に応じて、レールと車輪を掃除して残屑を取り除きます。

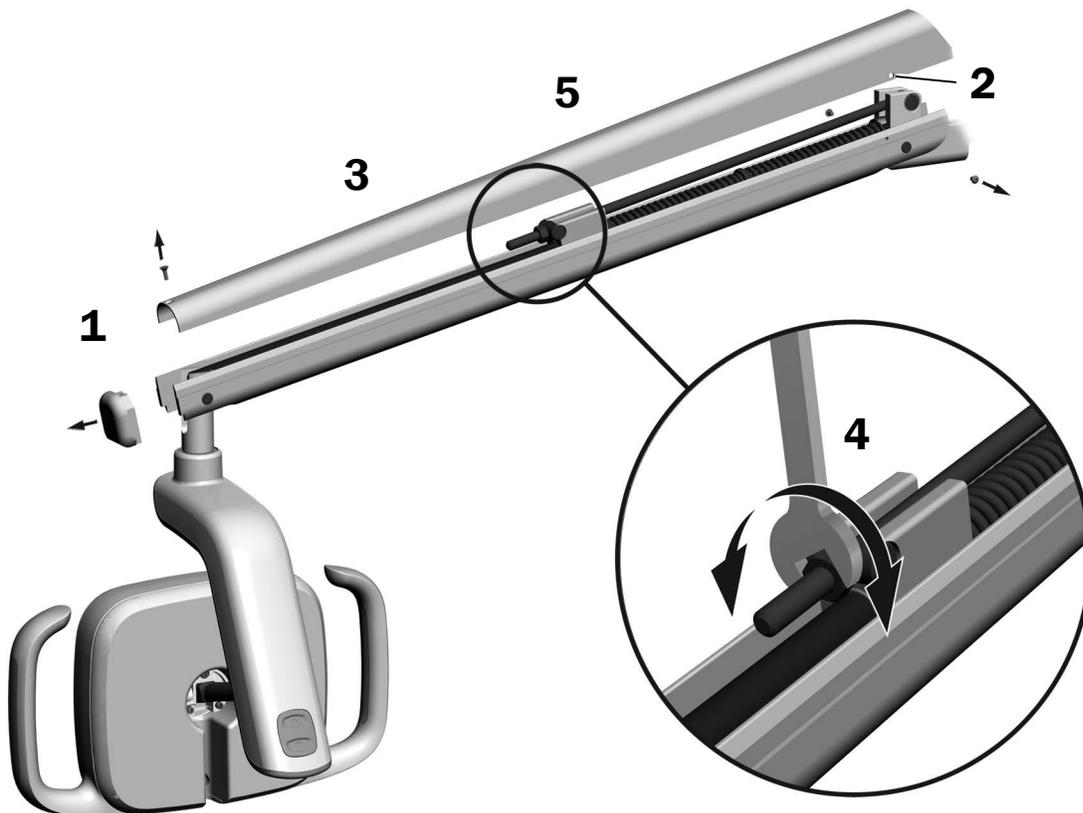
ライトの準備と調整

歯科ライトフレックスアームのカウンターバランスの調整

推奨する工具

- ・ プラスドライバー
- ・ 5/64 インチの六角レンチ
- ・ 1/2 インチコンビネーション・レンチ

1. エンドキャップを取り外します。
2. カバーを固定している 2 本のネジを取り外します。
3. カバーを取り外します。
4. バネの端にあるナットを調整します。
 歯科ライトが上にずれる場合は、ナットを反時計回りに回します。
 歯科ライトが下にずれる場合は、ナットを時計回りに回します。
5. フレックスアームの上にカバーを戻します（まだ取り付けません）。この状態でずれがないか確認します。
6. ずれがなくなるまで手順 4～5 を繰り返します。



注 オプションの動作停止制限キット（部品番号（P/N）90.1044.00）を取り付けると、フレックスアームの上下動を制限できます。

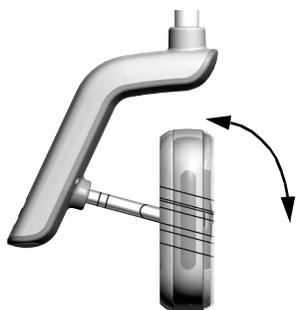
回転張力の調整

ライトヘッドの回転張力をテストします。調整が必要な場合は、調整する張力の種類に応じた指示に従ってください。

推奨する工具

- 7/64 インチの六角レンチ

垂直張力の調整



- 1** 張力を調整するには、ネジを回します。時計回りに回すと、張力が強まります。



水平張力と斜め張力の調整

手順 1.



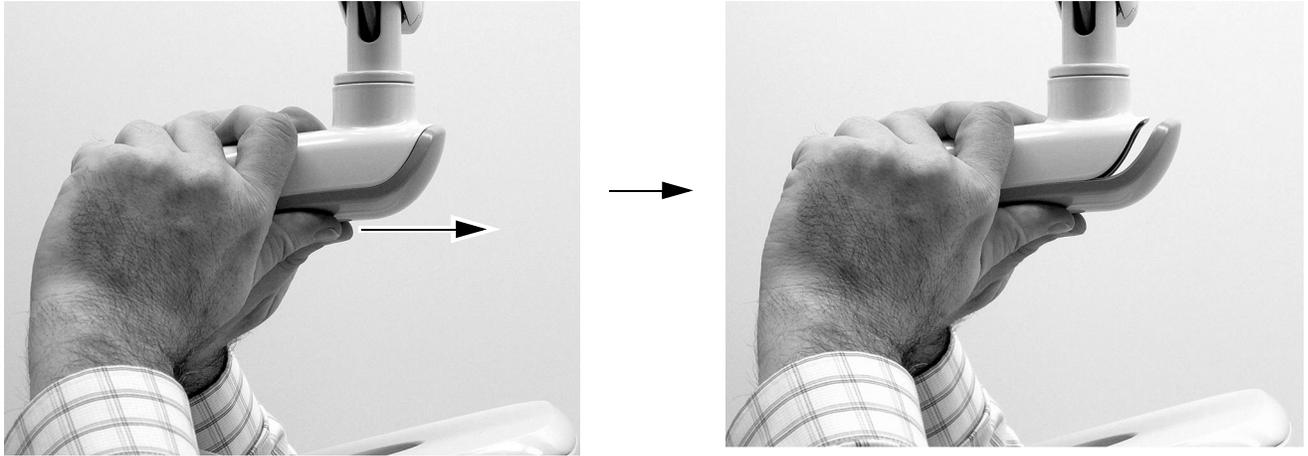
警告 感電の危険があります。カバーを外したり元に戻す際には、配線や配管に損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付けた後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

- 1** ドライバーハウジングカバーを固定している 2 本のネジを取り外します。



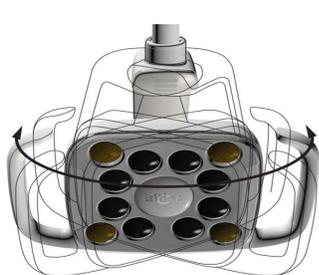
手順 2.

- 1 ドライバーハウジングをしっかりと握り、親指でドライバーハウジングカバーを押し出して外します。

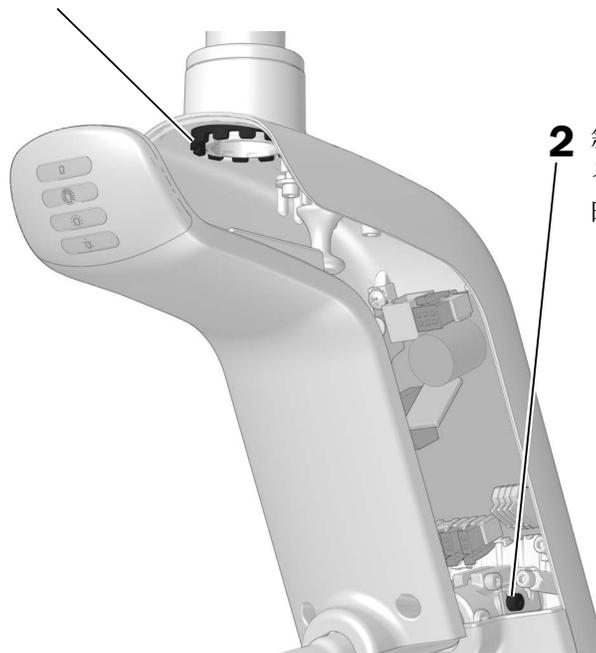


手順 3.

- 1 水平張力を調整するには、摩擦調整部を回します。
時計回りに回すと、張力が強まります。



577L の例



- 2 斜め張力を調整するには、止めネジを回します。
時計回りに回すと、張力が強まります。



ライトのテスト

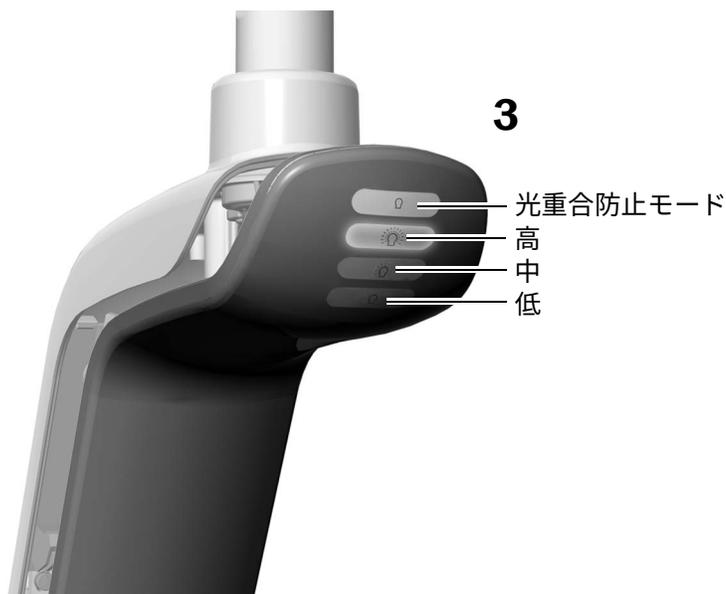
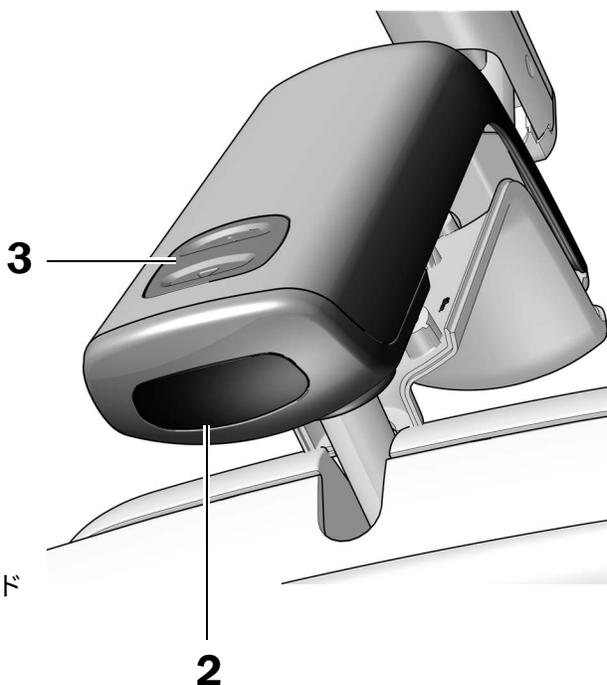
お使いのライトに適した手順を実行します：

ライトのテスト (A-dec 577L ライトヘッドから)	18
ライトのテスト (A-dec 377L ライトヘッドから)	19
ライトのテスト (タッチコントロールから)	19

ライトのテスト (A-dec 577L ライトヘッドから)

手順 1.

1. システムの電源をオンにします。
2. タッチレスオン/オフセンサーから76 mm (3インチ) 以内の位置で手を数回動かし、ライトのオン/オフが切り替わることを確認します。
3. モードボタンを押して各モードでの点灯テストを行い、ドライバーハウジングカバーで正しいライトが点灯していることを確認します。
4. 正常に機能しない場合は、ワイヤーの接続を確認します。

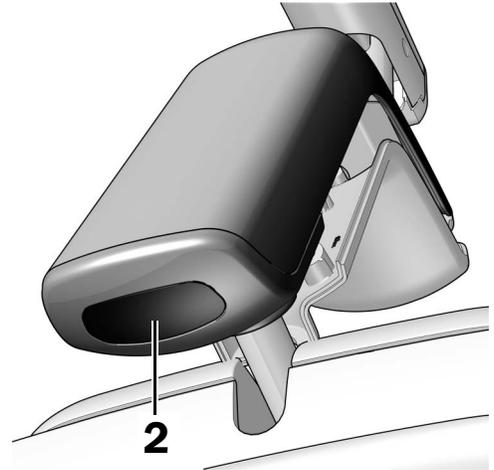


次のステップ 19 ページの「ライトのテスト (タッチコントロールから)」を参照してください。

ライトのテスト (A-dec 377L ライトヘッドから)

手順 1.

1. システムの電源をオンにします。
2. ライトのテストを行います。
 - **タッチコントロール機能付きライト** - タッチレスオン / オフセンサーから 76 mm (3 インチ) の位置で手を数回動かして、ライトのオン / オフが切り替わることを確認します。
 - **タッチコントロール機能のないライト** - タッチレスオン / オフセンサーから 76 mm (3 インチ) の位置で手を動かして、ライトが高、低、オフの順で切り替わることを確認します。
3. 正常に機能しない場合は、ワイヤーの接続を確認します。



ライトのテスト (タッチコントロールから)

お使いのシステムのコントロールインターフェイスの種類に応じたセクションを参照してください。



注 タッチコントロール上の記号やアイコンは、A-dec, Inc. の専有物です。

DS7/CP5i/CP5 タッチコントロール



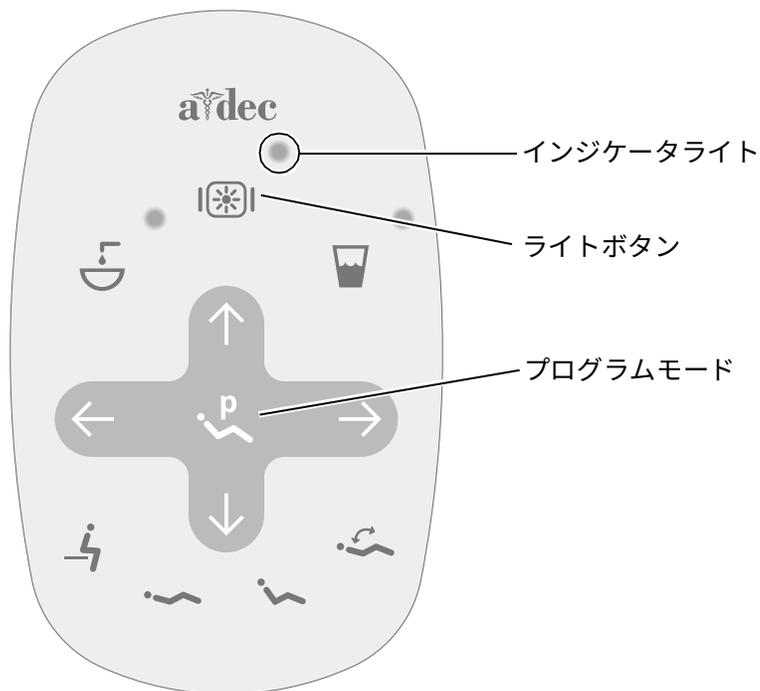
タッチスクリーンとコントロールパッドの使用については、以下のリンクから『A-dec タッチスクリーンおよびコントロールパッド使用方法』(部品番号 (P/N) 86.0857.05) を参照してください。 a-dec.com/touchscreen-manual



接続機能の設定については、以下のリンクから『A-dec™ 使用方法』(部品番号 (P/N) 86.1030.05) を参照してください。 [A-dec.com/connectivity-manual](http://a-dec.com/connectivity-manual)



標準タッチパッド



- 1 システムの電源をオンにします。
- 2 ☀️ を何度か押したり放したりして、ライトが点灯すること、ならびに強度の各モード（577L では高、中、低、光重合防止モード、377L では高、コンポジット / 低モード）が切り替わることを確認します。



注 377L をコンポジット / 低モードで、または 577L を光重合防止モードで使用している場合は、タッチパッドのインジケータライトが点滅します。

- 3 ☀️ を長押しして、ライトをオフにします。
- 4 ビープ音が鳴るまで ⚡️ と ☀️ を同時に長押しして、自動オン / オフ機能の無効・有効を切り替えます。
 - ・ **ビープ音 1 回は**、この機能が無効になったことを意味します。
 - ・ **ビープ音 3 回は**、この機能が有効になったことを意味します。

ドライバーハウジングカバーの再取り付け



警告 感電の危険があります。カバーを外したり元に戻す際には、配線や配管に損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付け後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

手順 1.



- 1** カギ穴が支柱に合うようにドライバーハウジングカバーを配置し、手のひらでドライバーハウジングカバーを所定の位置に押し込みます。



- 2** 2本のネジでカバーを固定します。

カバーの取り付け

推奨する工具

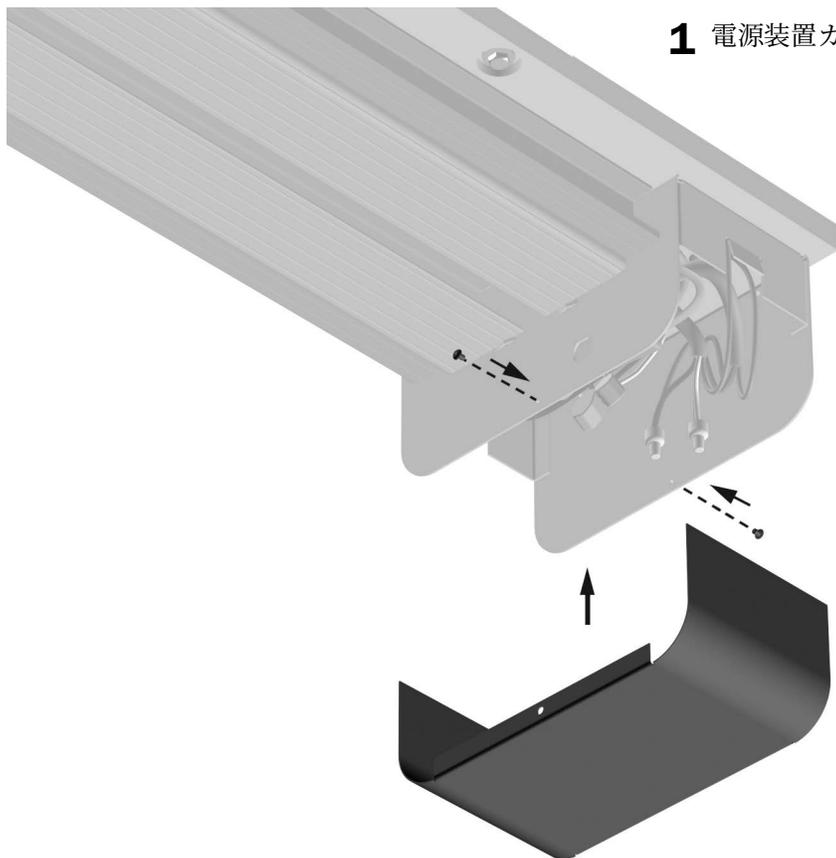
- 5/64 インチの六角レンチ
- プラスドライバー
- ゴム製マレット



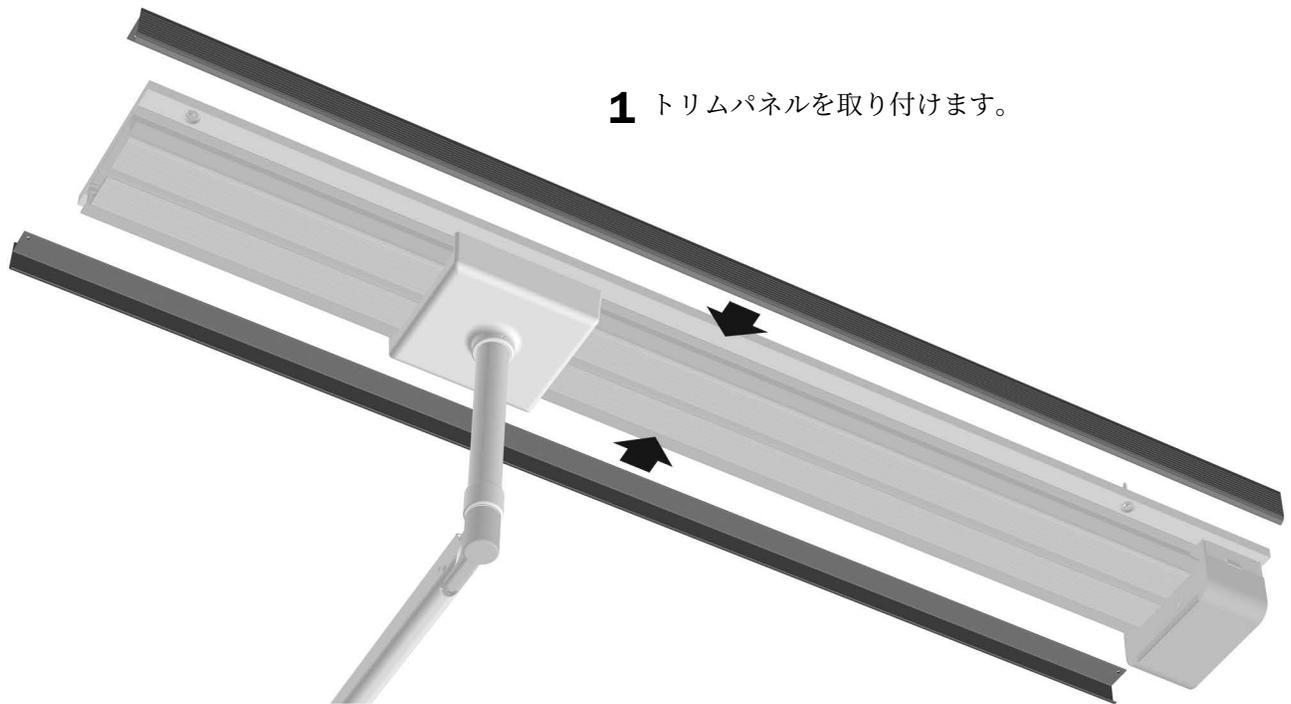
警告 感電の危険があります。カバーを外したり元に戻す際には、配線や配管に損傷を与えないよう注意してください。また、カバーを再度取り付けた後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

手順 1.

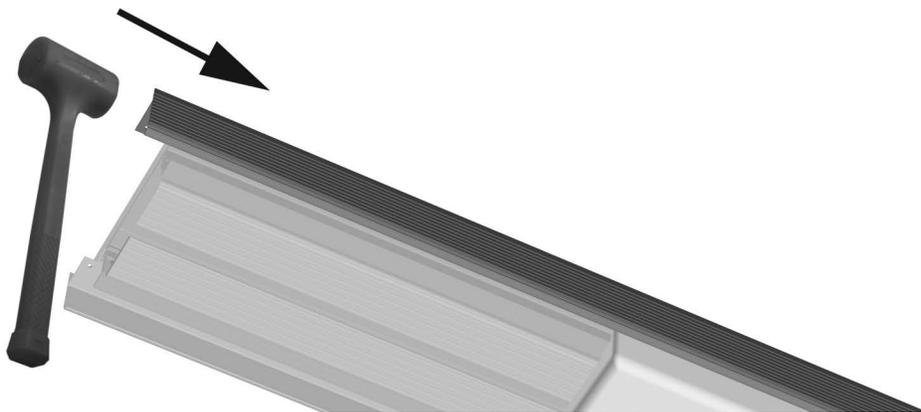
1 電源装置カバーを取り付けます。



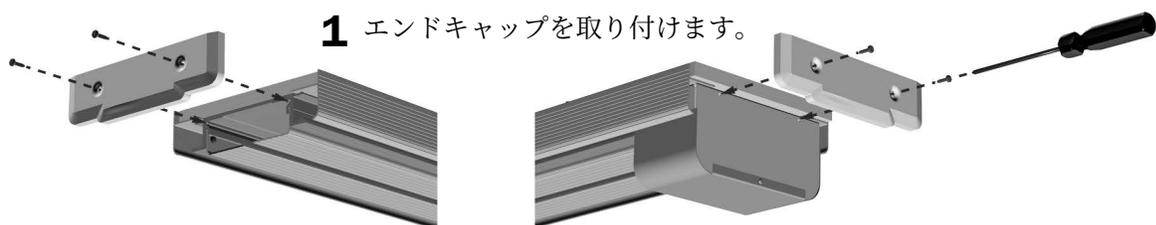
手順 2.



注 各トリムパネルの端がレールの端と揃っていることを確認してください。調整が必要な場合は、ゴム製マレットでパネルの端を軽く叩きます。



手順 3.



規制情報および保証

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様および保証*』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のリソースセンターから入手できます。



このドキュメントをオンラインでご覧になるには、左の QR コードをスキャンまたはタップ、クリックしてください。以下のリンクに移動します。

a-dec.com/regulatory-guide

本書に記載されている商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。



A-dec 本社

2601 Crestview Drive

Newberg, OR 97132 USA

電話：1.800.547.1883 米国 / カナダ国内

電話：+1.503.538.7478 米国 / カナダ国外

www.a-dec.com

A-dec, Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限られない）一切の保証を行いません。



86.0336.05 Rev G
発行日：2022-11-30
Copyright 2022 A-dec, Inc.
無断複写・複製・転載を禁ず。
IGrphpor22